

ACE 特別企画 に聞く

特集「ものづくりにかける」では、5年にわたり宮城県のものづくり企業で活躍するACEの姿を紹介してきました。Vol.13に登場した、株式会社東京ダイヤモンド工具製作所 仙台工場（村田町）の半沢晃多さんのもとへ、記事を読んだ宮城県白石工業高等学校の生徒が訪ね、高校の先輩でもある半沢さんから直接話を聞きました。



宮城県白石工業高等学校 機械科1年
阿部 叶夢さん (16歳)



宮城県白石工業高等学校 機械科1年
島貫 脩也さん (16歳)



宮城県白石工業高等学校 機械科1年
佐藤 駿太さん (16歳)



株式会社東京ダイヤモンド工具製作所 仙台工場 生産管理部
半沢 晃多さん (24歳)

取材を通して伝えたかった 高校生と社会人の「ギャップ」

半沢 「オガール！ACEの取材を受けるように」と上司から聞いた時は、本当に驚きました。記者に質問される機会は、日常ではないので、とても緊張しましたが、自分の考えが実際に誌面に載るといふ貴重な体験をすることができました。

取材を受けた当時は、生産管理部に異動したばかりだったので、取材をきっかけに、あらためて頑張らなければいけないと思いました。

佐藤 記事を読んで、「将来のために、工全体の流れを学んでほしい」と上司の方に言われて、生産管理部に異動したところから印象に残りました。私も上司や周囲の人たちから信頼されている半沢さんのようになりたいと思いました。

島貫 最初は学ぶべきことが多く、不安を感じていたにもかかわらず、「ものづくりが楽しくて、辛いと感じたことはなかった」という半沢さんはすごいと思いました。

阿部 私も高校の実習や部活で普通旋盤を使っています。記事や写真から、ミスは許されないという真剣さを感じる事ができました。

半沢 私の記事から、みなさんが学生の時と社会人になった時の温度感の違いを感じてくれたようですね。

私自身も高校生の時からそう感じていました。社会に出た時の「ギャップ」の存在

だけでも知っておく必要性を伝えることができたいです。

技能検定とスキーマの経験が いまの仕事にも生きる

島貫 たくさんの企業がある中で、いまの会社を選んだ理由を教えてください。

半沢 高校生の時、旋盤を使う仕事に就きたいと思っていました。3年生になって先生の紹介でこの会社の採用担当者から「普通旋盤が得意な人を求めている」というかがって就職を決めました。

佐藤 高校生の時に取っておいて良かったと思う資格は何ですか？

半沢 やはり就職につながった普通旋盤2級の技能検定に合格したことですね。技能はもちろん、課題を解決するためにどんな努力が必要かということも学ぶことができ、いまの仕事でも生かされています。

みなさんは、いまだどんな資格取得を目指しているのですか？

阿部 機械検査3級と普通旋盤3級を受検してその結果待ちです。

佐藤 私も同じです。ほかに計算技術検定に合格しました。

半沢 私も二人と同じですね。2年生になってから普通旋盤2級に合格して、技能五輪にも挑戦しました。クラスメイトといつもレベルを競い合っていましたね。みんな負けず嫌いでしたから(笑)。

島貫 2級の課題を見た時とても難しそう

だと感じました。それを2年生のうちに合格できるなんてすごいと思いました。

技能検定のほかに高校で頑張ってきたことで役に立ったことはありませんか？

半沢 スキーでしょうか。部活もスキー部だったので、その時に鍛えた体力やメンタルが、社会人になってストレスに負けない力になっていると思います。

スキーといえば、当時の機械科長だった先生と、中学生の時からスキー競技でお世話になっていました。この出会いがきっかけで白石工業高校に進学し、旋盤と出会い現在に至ります。不思議な縁ですね。

**課題をクリアした経験が
将来必ず役に立つ**

半沢 技能検定とテストの時期が近いときは、本当に大変ですね。検定の学科試験の勉強は、過去問の内容を確実に覚える。テスト勉強は、授業のノートをしっかりと取って、何度も見直すことがコツでしょうか。限られた時間を有効に使うことを意識してみてください。

最後に、みなさんの将来の夢を教えてください。

佐藤 いま部活で旋盤の工具ホルダを作っていて、将来は工場の作業改善に貢献できるような職種に就きたいと考えています。自分のアイデアや技術で、ものづくりをするみなさんの役に立てたらうれしいです。

阿部 やはり機械加工の分野で活躍したいと思っています。旋盤を頑張っているのだから、これからも続けたいです。

島貫 県内にあるものづくり企業に就職したいと思っています。航空宇宙産業のような最先端の分野で活躍したいです。

半沢 みなさんがこれまでの私生活・学校生活などにおいて、様々な課題を克服するためにチャレンジしてみたり、指導して頂いたりしてきた経験は、どんな仕事に就いても応用できるはずですよ。それは、与えられた課題に対して真剣に向き合い、本質を捉え解決するという考え方は、どの仕事にも通じる部分があると思うからです。

そして、広い視野と好奇心を持つことが、みなさんの進路決定に必ず役立つと思います。夢の実現に向かって頑張ってください。応援しています。

阿部 仕事をするうえで一番気を付けていることを教えてください。

半沢 生産管理の仕事は、現場のみなさんにいろいろお願いする立場です。ときには大先輩に無理なお願いをすることもありますが、言葉遣いだけは意識しています。

佐藤 生産管理部に移ったときの気持ちはどうでしたか？

半沢 部署が変わることで、自分に求められる考え方や役割が変わると覚悟していました。その部署のルールを頭に入れて、自分の行動に反映させるまでに、相当時間がかかりましたし、いままなお勉強中です。

島貫 普段の勉強と技能検定との両立のコツを知りたいです。

阿部 仕事をするうえで一番気を付けていることを教えてください。

半沢 生産管理の仕事は、現場のみなさんにいろいろお願いする立場です。ときには大先輩に無理なお願いをすることもありますが、言葉遣いだけは意識しています。

佐藤 生産管理部に移ったときの気持ちはどうでしたか？

半沢 部署が変わることで、自分に求められる考え方や役割が変わると覚悟していました。その部署のルールを頭に入れて、自分の行動に反映させるまでに、相当時間がかかりましたし、いままなお勉強中です。

島貫 普段の勉強と技能検定との両立のコツを知りたいです。



企業情報
株式会社東京ダイヤモンド工具製作所
所在地 / 本社：東京都目黒区中根 2-3-5
仙台工場：柴田郡村田町大字小泉字水上 6-1
TEL：0224-83-2435
http://www.tokyodiamond.com/

代表取締役 / 濱田 義之
資本金 / 1,000万円
創業 / 1932年7月
従業員数 / 135人(2019年2月現在・仙台工場)
事業内容 / ダイヤモンド・CBN工具全般の製造、販売、再生



◀半沢さんの記事が掲載されたオガール！ACE Vol.13 (2017年6月発行)。「自分が考えた計画で、工作機械を動かす人たちが、気持ちよく作業をする姿をみる事ができたときが何よりもうれしい」と語っている。

実際の記事は右のQRコードから
<https://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/633050.pdf>

